

# 給食だより 12月号

かしはらしりつしょうがっこう  
檀原市立小学校



こんげつ 今月のストリートファイターコラボ献立は『ケンの和風スパゲティ!』  
きゅうしよく 給食カレンダーを見てね!

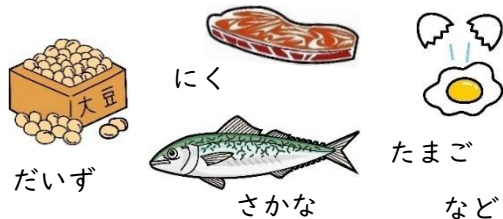
ふゆほんばん 冬本番に向かう12月は、師走(しわす)とよばれます。お坊さんが走り回る忙しい月、  
また「歳が果てる・万事を為し果たす」という意味で、1年の締めくくりの月です。  
とうじ 冬至・冬休み・クリスマス・大晦日などの行事もあり、12月を楽しく過ごせるように栄養  
バランスの良い食事・適度な運動・十分な休養に努めましょう。

## 風邪は万病のもと! バランスのよい食事・睡眠で予防!

かぜ はな 風邪は鼻やのどから侵入するウイルスが原因でおこります。一番の予防は、手洗い・うがいを  
きちんとしていただくことが、たんぱく質、ビタミンA、ビタミンCなどの予防効果のある栄養素を毎日の  
食事に上手に取り入れ、十分な睡眠を取り、寒い季節を乗り切りましょう。

### たんぱく質

からだ あたた 体を温め、寒さに対する抵抗力を高める



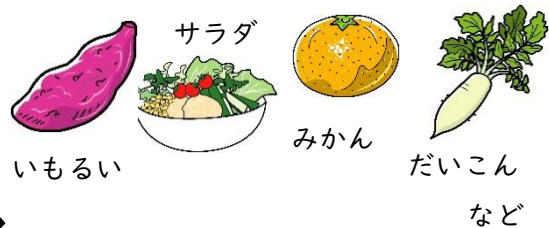
### ビタミンA

はな 鼻やのどの粘膜・皮膚を強くし、ウイルスが  
はい 入るのを防ぐ



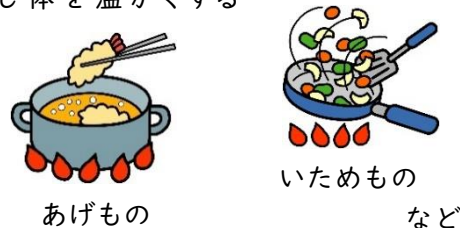
### ビタミンC

さむさ 寒さに対する抵抗力を高める効果がある

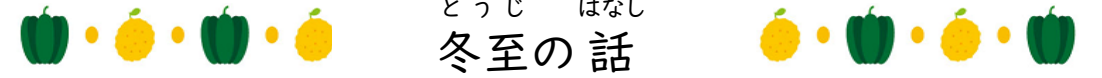


### 脂質

すくないりやう 少量でたくさんのエネルギーを  
だ からだ 出し体を温かくする



ことし 今年6月に、小学校6年生と中学校3年生を対象に『もう一度食べたい好きな給食に  
ついて』のアンケートを実施しました。12月の献立から登場します。お楽しみに!



### 冬至の話

22日が「冬至」=一年で昼(日の出から日の入りまでの時間)が一番短い日で、冬至を境に昼が長くなります。地域により冬至にゆず湯に入る習わしがあり、江戸時代から始まりました。「ゆず」には血行をよくし身体を温めたり、リラックスする効果があるので、ゆず湯に入ると風邪の予防になるといわれています。  
また、「ん」がつく食べ物は運気が上がるとされ、「ん」が2個ある「なんきん」「れんこん」「にんじん」「ぎんなん」「きんかん」「かんでん」「う(ん)どん」は「冬至の七種」と呼ばれます。とりわけ「なんきん=かぼちゃ」は、栄養満点で長く保存できるので、農作物の少ない冬に昔からよく食べられてきました。小豆と煮る(いとこ煮)・団子にする・ほうとうに入れるなど色々なバリエーションのある冬至のかぼちゃ料理を楽しみましょう。



### ～献立紹介～ しっぽうどん 12/6 (香川県の郷土料理)

【材料 (一人分)】

うどん...	60g
とりにく...	20g
あぶらあげ...	10g
ごぼう...	10g
ほししいたけ...	1g
さといも...	25g
にんじん...	10g
だいこん...	20g
あおねぎ...	5g
だしパック...	5g
うすくちしょうゆ...	4g
さけ...	0.8g
みりん...	1g
みず...	80g

- 【切り方】
- とりにく...一口大の大きさに切る さといも...皮をおき半月切り
  - にんじん・だいこん...いちよう切り ごぼう...ささがき
  - あぶらあげ・ほししいたけ...千切り あおねぎ...小口切り
- 【作り方】
- ① とりにくを炒め余分な脂をとり容器にうつす。
  - ② だしパックでだしをとる。
  - ③ にんじん・ごぼう・だいこん・ほししいたけを入れて煮る。
  - ④ 炒めたとりにくを③にもどし、さといも・あぶらあげを入れて煮る。調味料を入れて味を調え、あおねぎを入れ茹でたうどんの上にかけて仕上げる。

しっぽうどんは讃岐うどんの産地(香川県)の料理。秋から冬にとれる野菜と油揚げを煮干しの出汁で煮込み、茹でたうどんにかけて食べる。年越しに食べることもある。



Main menu table for December 1st to 12th, including food items, quantities, and nutritional information.

6日 食育の日



Main menu table for December 13th to 20th, including food items, quantities, and nutritional information.

マークの日は、家庭から「おはし」を持ってきましょう。

こだいちゃん がついている食べ物は、かしまごせたいちちくぐ 榎原・御所・高市地区でとれた食べ物です。

ならのしか がついている食べ物は、ならけん 奈良県でとれた食べ物です。

リュウも大好きな がっこうきゅうしょく きょうど 学校給食で郷土の めぐ 恵みを、味わって いただきます。





食育のテーマ「四国地方の郷土料理・特産品を知ろう」

12月6日(水)の献立

ごはん 牛乳

しっぽくうどん(香川) 竹輪の照り煮(徳島)

キーワード: 四国地方の特産品・郷土料理

四国地方には、愛媛県・香川県・高知県・徳島県の4つの県があります。



四国地方(Shikoku region)

四国地方の地形と気候の特徴

四国は、四国山脈によって北と南に分けられ、気候も大きく異なったものとなっています。四国の北部は降水量が少なく比較的温暖ですが、南部では降水量が多く気温も高くなっています。四国山脈を境として北部は瀬戸内地区の気候、南部は太平洋地区の気候に属します。

四国地方の食材・郷土料理

愛媛県: かんきつ類

年間平均気温15度以上で、冬にも氷点下5度以下にならないこと、生育に必要な8月~10月にかけて日照時間が長いこと、潮風を浴びミネラルを含んだ土壌であることなど、みかんやいよかんやは�さくなどのかんきつ類の生育に必要な条件がそろっています。



香川県: 讃岐うどん

讃岐うどんの起源は、今から1200年前。香川県の出身である空海が、遣唐使として渡った中国からうどんの技術を持ち帰り広めたという伝説があります。また、本場の讃岐うどんと普通のうどんの決定的な違いは、香川県内で製造されていること。また、こねた後の熟成時間が長く、加水率が多いため、コシだけでなく滑らかでもちもちとした食感になり、伸びのあるうどんになります。



高知県: かつおのたたき

「かつおのたたき」は、高知県民のソウルフードの1つに挙げられ、多くの高知県民に親しまれています。カツオの漁獲量日本一・消費量日本一になったこともある高知では、1年を通して美味しいかつお料理を食べることができます。

高知のかつおの旬は、3~5月の春と9~11月の秋の2回で、旬が3~5月のかつおを「初鰹」、二度目の旬を迎える9~11月のかつおを「戻り鰹」と呼び、この時期のかつおは特に美味しくいただけます。



徳島県: 竹ちくわ

竹ちくわの起源は、平安時代末期で、小松島市の漁夫たちが海岸でとりたての小魚の身を練り合わせ、青竹に巻き付けて焼いて食べていたのがはじまりだといわれています。

徳島の人には、竹に刺さっていないちくわには何か物足りなさを感じるそうです。



の料理が給食に登場します!! 味わっていただきましょう。

令和5年度の食育の日のテーマ

今年度は、日本各地に伝わる郷土料理を、学校給食に取り入れます。学校給食の郷土料理から、特産物、歴史など各地域のいろいろな文化について学びましょう。

しっぽくうどん

秋から冬にかけてとれる数種類の野菜と油揚げを出汁で一度に煮込むので、野菜の甘みやうまみに油揚げの味が加わり、寒い季節にとっても美味しく食べられます。「讃岐うどん」の特徴であるコシの強さとなめらかな食感に加えて、地元でとれる季節の野菜を活かした代表的な冬の郷土料理です。

竹輪の照り煮

竹輪を食べやすい大きさにきり、油で炒め甘辛い味をつけます。ごまがアクセントになりごはんによく合う味付けです。